



宝塚 丸山湿原ハイキングのご案内 (日程変更版)

西谷の森公園口バス停から丸山湿原(標高 280m)を訪ねます。

湿地の様子や水生植物の観察を行いたいと思います。

ほぼ平坦なコースでゆっくりと歩きますが、全行程 7kmほどになります。

テーマ;兵庫県の貴重な湿原である丸山湿原を訪ね、水生生物を観察。

(サギソウが見られればいいですが。)

日 時; 2020年9月17日(木)

集 合; 10時20分 JR宝塚線武田尾駅 改札口

(10時35分発のバスに乗ります)

目的地; 丸山湿原

解 散; 15時ころ 西谷の森公園口バス停

(1時間に1本ずつJR武田尾駅行と宝塚行があります)

持ち物; ハイキングスタイル、昼食、タオル、

飲み物(500cc)、着替え(任意)、植物図鑑(任意)

当日のスケジュール

- ・ 10 : 20 JR宝塚線・武田尾駅集合
- ・ 10 : 35 阪急バス・上佐曽利行乗車
- ・ 10 : 58 西谷の森公園口下車ハイキング開始
- ・ 12 ; 15 丸山湿原、昼食
- ・ 15 ; 00 西谷の森公園口バス停に戻る

大石(記)



サギソウ (7/31 撮影)



丸山湿原のなりたち

丸山湿原は丘陵地や低山地に分布する湧水湿原と呼ばれる湿原です。湧水湿原は山中の緩やかな斜面地や谷底にみられ、丸山湿原は、幅の広い緩やかな谷底に発達したもので、谷が埋没する過程で生じたと考えられます。

丸山湿原周辺の地質は、有馬層群という中生代に堆積した古い地層で、境界溶結凝灰岩とよばれる凝灰岩が広く分布しています。凝灰岩は風化しやすく、丸山湿原周辺の各所には風化の進んだバツドランド地形のはげ山をみることができます。風化した土は非常に細かい粘土に近いシルトと呼ばれ、このシルトは雨が降ると斜面下方へと流れ出し、谷底はシルトで埋められます。緩やかでシルトにより構成されている谷底には、水が停滞し湿潤な立地が形成されることとなります。こうしてできたのが丸山湿原と考えられます。



